

環境学習

(仁淀川町立池川小学校)

令和7年5月28日（水）、仁淀川町立池川小学校の5年生12名を対象に、自然環境への理解を深める環境学習の一環として水生生物調査と観察会が実施されました。

授業は2～4時間目に行われ、会場となった土居川は水温が14.8℃と、初夏らしい爽やかな環境の中での活動となりました。子どもたちは川に入り、網を使って水生生物を探し、見つけた生き物を観察することで、川の生態系について学びました。

調査の結果、カワゲラやナガレトビケラ、サナエトンボといった水生生物、計13種類の指標種が確認されました。さらに、水質階級判定基準では「1」と判定され、土居川が「とてもきれいな川」であることが明らかになりました。

調査を終えた子どもたちからは「川にいる小さい生物を初めて見て、どんな虫かを知れて嬉しかった。」といった感想が寄せられました。

この活動を通じて、子どもたちは普段なかなか触れることのない水中の生態系に触れ、川の美しさや生き物の多様性を実感しました。また、自分たちが暮らす地域の自然環境への愛着や、自然を守る意識を育むきっかけにもなったようです。

